

# 教育長紹介



名古屋市

すぎうら ひろまさ  
杉浦 弘昌

名古屋市では、全ての子どもが学びを通して自分らしく、幸せに生きていくことができるよう、学びの基本的な考えを示した「ナゴヤ学びのコンパス」を策定し、「子ども中心の学び」を進めている。

また、「名古屋の教育行政は、多くの課題を抱えており、その課題一つひとつに丁寧に取り組み、日々子どもたちと向き合う教職員や事務局職員と共に、誠意を尽くし、全力でその勤めを果たしていきたい」と意欲を示す。

昭和63年に名古屋市に入庁。市長室長、総務局長、会計管理者などを歴任し、本年7月に教育長に就任。61歳。

(名古屋市教育委員会総務部総務課長 酒井 隆一)



熊本県

おお い ひろ き  
越猪 浩樹

熊本県教育振興基本計画に基づき、「変化の激しい時代に対応した質の高い教育の推進」や「共生社会の実現に向けた教育の充実」などに取り組み、「熊本子どもたちが自らの可能性を伸ばし、未来を切り拓くことができるよう全力で取り組む」と抱負を述べる。

教員経験者の教育長就任は17年ぶりであり、自身の経験を生かし、「関係機関との連携強化」や「教師が誇りと使命感を持って働くことができるような環境づくり」を進めると意欲を示す。

昭和59年に熊本県公立学校教員に採用され、県教育庁教育指導局長や県立熊本高等学校長等を歴任。退職後に学校法人熊本壺溪塾学園理事を経て、本年4月に教育長に就任。65歳。

(熊本県教育庁首席審議員兼教育政策課長 岸良 優太)